

# 委員会審査

## 総務文教

### 審査の主なもの

- 八女市岩戸山歴史文化交流館条例の制定について (全員賛成で可決)
- 平成27年度八女市一般会計補正予算 (全員賛成で可決)
  - ・企画費 250万円
  - ・安全安心対策費 110万円
  - ・公民館費 1100万円

### 岩戸山歴史文化交流館条例等について

八女市岩戸山歴史文化交流館条例の制定について

問 どのような資料を公開するの。

答 八女古墳群や筑紫君磐井が主となるが、南北朝時代の資料やその他の分野の企画展も開催する。

問 他市の博物館、資料館とのネットワークは。

答 日本博物館協会、福岡県博物館協議会等に加盟している。

剣持地域コミュニティ放送設備について

問 どのような設備か、また放送内容は。

答 行政区内4ヶ所に電柱を立て8個のスピーカーを設置。区内の情報や災害時の避難情報である。

コミュニティ助成事業について

問 コミュニティーセンター助成事業に申請できる件数は。

答 一つの自治体につき一件のみ申請できる。



岩戸山歴史文化交流館

## 厚生

### 審査の主なもの

- 八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について (全員賛成で可決)
- 平成27年度八女市一般会計補正予算 (全員賛成で可決)
- 平成27年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算 (全員賛成で可決)
  - ・一般会計繰入金 1億4260万円

### 国保税限度額引き上げ

八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

問 国保税限度額が引き上げとなるが、低所得者への配慮は。

答 課税限度額を引き上げ、5割軽減、2割軽減世帯を拡充し、個別相談を行っている。厳しい八女市国保会計だが、保険者を平成30年度より福岡県に移管(広域化)し、国

保会計の基盤安定化を図る。

平成27年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算について

問 今年も一般会計からの法定外繰入となったが、国保加入者は全体の32%程だが、どう考えられるか。

答 法定外繰入は、なるべく少なくすべきと考える。経済的、全国的状況

を踏まえ検討している。

問 国からの財政支援は。

答 全国市長会から国へ働きかけ、結果1700億円の財政支援が決まった。さらに基盤安定のため要望する。

医療費高騰が国保会計赤字の原因であり、さらなる医療費抑制のため、特定検診受診率が高まるよう、医療機関にも協力を要請している。

◎限度額の改正(平成26年度以来2年連続での改正)

(単位:円)

医療分		支援分		介護分	
改正前	改正後	改正前	改正後	改正前	改正後
510,000	520,000	160,000	170,000	140,000	160,000

総額 81万円 → 85万円

# 議会の動き

## 5月

- 11日 平成27年第2回臨時会（～12日）
- 22日 議会運営委員会
- 25日 福岡県南市議会議長会（柳川市）
- 27日 平成27年第3回定例会（招集日）
- 29日 福岡県市議会議長会（糸島市）

## 6月

- 1日 本会議（一般質問）～3日
- 4日 九州市議会議長会（長崎市）
- 8日 本会議（議案審議）  
議会運営委員会  
予算審査特別委員会全体会  
議会だより編集委員会
- 9日 委員会・分科会
- 12日 予算審査特別委員会全体会
- 16日 平成27年第3回定例会（最終日）  
議会運営委員会
- 17日 全国市議会議長会（東京都）
- 23日 建設経済常任委員会
- 29日 公立八女総合病院企業団議会（臨時会）

## 7月

- 1日 全員協議会  
議会運営委員会  
厚生常任委員会
- 2日 議会だより編集委員会
- 3日 八女西部広域事務組合議会（臨時会）
- 9日 八女西部負担金問題等特別委員会
- 10日 議会だより編集委員会
- 16日 全国森林環境税創設促進議員連盟  
定期総会  
下水道調査特別委員会
- 21日 厚生常任委員会
- 28日 商工会・商工会議所・議会との意見  
交換会
- 29日 建設経済常任委員会視察研修（～31日）

# 建設経済

## 審査の主なもの

○平成27年度八女市一般会計補正予算（全会一致で可決）  
・観光費 274万円

## 八女の祭り”光と音楽の花火大会“

平成27年度八女市一般会計補正予算について

昨年度まで個別に開催していた矢部川物語と八女の祭り「あかりとちやっぼんぼん」をひとつの祭りとして、花火大会を祭りのオープニングと位置付け、八女の祭りになげもんことを計画し、この説明を受けた。予算の組み替えだけであり、全会一致で可決した。

